

がん患者における医学情報の研究利用について

(臨床研究：「がん治療における医科歯科連携口腔機能管理システムの構築」)

2017.3.21

青森県立中央病院 歯科口腔外科 伊藤瑠美

青森県立中央病院歯科口腔外科では、がんと診断された患者さんに、適切な口腔管理を行い、歯科医師や歯科衛生士による専門的口腔ケアを行ったうえで、安心してがんの治療を受けていただくことを目的として、臨床研究「がん治療における医科歯科連携口腔機能管理システムの構築」を実施することとなりました。

この研究では、当院でがん治療を受けた患者さんがどのくらい当科を受診し、適切な口腔管理を受けていたかについて、カルテの診療情報を使用して調査・分析し、医師と歯科医師が連携して治療を行う際に必要となる患者情報の共有の仕組みについて検討します。調査の対象となる方は、2010年（平成22年）4月から2017年（平成29年）3月までに、当院でがんの治療を行った方となります。

調査項目は、治療方法、歯科受診時における全身状態・年齢・性別・市町村です。

これらのデータを分析するにあたり、すべてのデータは匿名化され、個人情報外部に漏れることはございません。尚、研究が終了した際には、紙の資料はシュレッダーで廃棄され、電子データは匿名化した状態で完全に消去されます。

調査対象となる患者さんで、本研究に同意されない方は、遠慮なくお申し出ください。また、ご質問などがございましたら、下記研究責任者までお尋ねください。

研究責任者 青森県立中央病院 歯科口腔外科 伊藤 瑠美 電話：017-726-8207
--